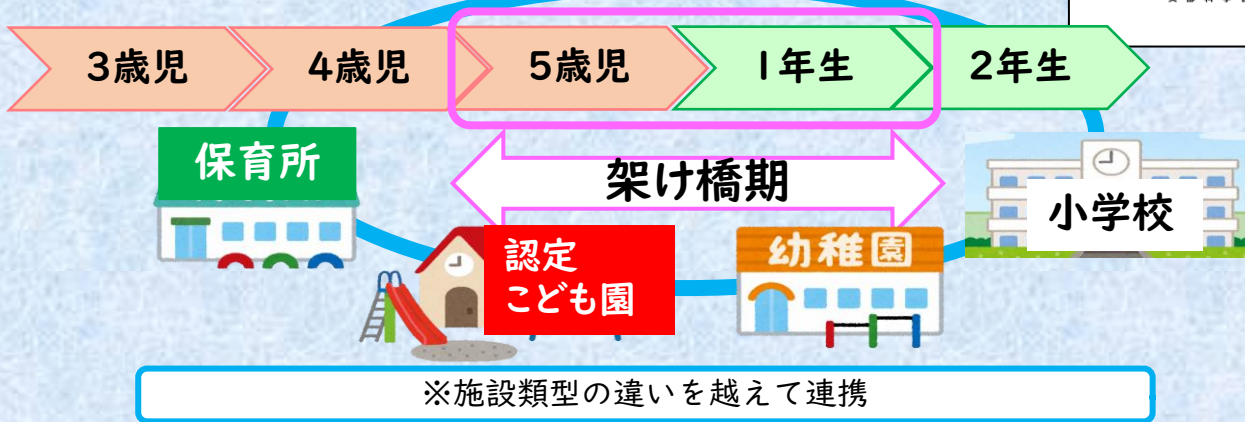


幼保小接続アドバイザーを派遣します

生涯にわたる学びや生活の基盤をつくる
重要な2年間・・・『架け橋期』

幼保小の架け橋プログラムの実施に
向けての手引き（初版）

令和4年3月31日
文部科学省



「幼保小の架け橋プログラム」って何？実際にどのようなことをしたらいいの？



幼児教育から小学校教育へ円滑につなげていくためにはどうしたらいいの？



園児・児童の交流や職員の保育体験の振り返り、協議の進め方について知りたいな。



私たちが一緒に考えます!!

【藤原厚子アドバイザー】 【川上さつきアドバイザー】

幼保小接続アドバイザー（架け橋アドバイザー）として関係者の皆さんをつなぐお手伝いができればと考えています。



子供に関わる大人が、実際の子供達の姿を参観したり、様々な機会に対話を深めたりして、お互いの教育・保育を理解することが「幼保小の架け橋プログラム」の第一歩です。

- (例) ☆園と小学校の合同研修会
- ☆市町村が開催する研修会
- ☆管理職の連絡協議会
- ☆園児と児童の交流
→ 職員の保育体験、授業見学後の研修
- ☆「架け橋期のカリキュラム」開発会議



美保中学校区の保育園・小学校の合同研修会

申込み
問い合わせ先

鳥取県教育委員会事務局西部教育局

TEL：0859-31-9773

ホームページ：<https://www.pref.tottori.lg.jp/seibukyoiku/>

※依頼文・報告書は西部教育局HPにある様式をダウンロードしてください。



西部教育局HP